

1 基本的事項 2015.10 舟見の杜2014

評価基準	注 釈	判定	検 討 項 目
1 利用申込者又はその家族に対し重要事項の説明を行う際、重要事項説明書の他にパンフレットを用意するなど、わかりやすい説明に配慮していますか。		○	パンフレット、利用料金計算票及び持ち物一覧表を用い説明している。
2 施設見学やわかりやすい資料による説明など、利用申込者の利用決定の判断に役立つよう、サービスの体験利用ができますか。		○	施設見学は随時受け入れており、その際は館内案内のほか、パンフレット、利用料金一覧表及び持ち物一覧表を用い説明している。
3 利用者との契約は契約書を作成して行っていますか。	あらかじめ、契約書(約款)により契約を結ぶことにより、契約関係の適正化を図るとともにサービスの利用に伴うトラブルを未然に防止することができるので、契約書を交わすことが望ましいです。 ○特に、認知高齢者の場合、本人が意思表示をできないこともあるので、代理人を設けるなど、適正な契約を結ぶよう配慮することが必要です。	○	契約書を事業所保管分、ご契約者保管分の2部作成している。適正な契約を結ぶよう、3者契約を実施している。
4 利用者から契約を解除するための手続きが契約書等に規定されていますか。	不当に長い解約申出期間を設定して、事実上、利用者が契約を解約できないことのないようにしてください。	○	契約書第6章及び重要事項説明書に記載、明確に定めている。
5 利用者又は事業者から契約を解除することができる事由を定めていますか。	利用者から契約を解除することができる事由としては次のようなものがあります。 ○事業者が正当な理由なくサービスを実施しない場合 ○事業者が守秘義務に違反した場合 ○事業者が利用者又は家族の生命・身体・信用等を傷つけ、又は著しい不信行為を行う場合事業者から契約を解除することができる事由としては次のようなものがあります。 ○利用者が一定期間以上利用料を滞納し、相当期間を定めた催告後も滞納している場合 ○利用者が事業者へ著しい不信行為を行う場合	○	契約書第6章及び重要事項説明書に記載、明確に定めている。
6 利用終了に際して、必要な情報の提供やアドバイスを利用者・家族にわかりやすく説明するとともに、次の事業者が選定された際には必要に応じ情報の提供等の連携・調整を図っていますか。	必要な情報やアドバイスには以下のものを含みます。 ○利用者の身体面・心理面の状態 ○生活上の留意点 ○介護の方法・留意点 ○サービスの再利用に関する情報他の事業者への情報提供時には利用者・家族の同意を得るなどプライバシーに配慮して下さい。	○	契約書第6章に則り、利用者の心身の状況、置かれている環境等を勘案し、円滑な退所の援助を行っている。他事業所への情報提供に際しては事前に個人情報利用に係る同意を頂いた上で、添書等を用い連絡・調整を図っている。
7 利用者・家族の苦情を受け付ける窓口があり、速やかに対応するシステムがありますか。 また、その苦情を迅速にサービスの改善につなげていますか。	以下に例示されるような工夫を行ってください。 ○利用者との懇談(話し合い)の機会を定期的に持ち、苦情・訴えを聞く。 ○トラブル等があった場合、担当職員ができるだけ早く話を聞くと共に、不満・訴えのある人と個別に話しを聞く機会をもつ。 ○オンブズマン制度などの不服申立のできる制度を持つ。 ○苦情に応じて、ヘルパーを交替させるなどの仕組みを持つ。	○	相談(苦情)受付箱の設置、苦情受付窓口の設置、苦情ひやりハットの活用にて適切に対応している。また、法務局による特設人権・悩みごと相談会の開催や施設運営推進会議にご家族代表者も同席のもと、発生した苦情(苦情ひやりハット)の報告も行っている。

<p>8 利用者に関する情報を、適切に記録していますか。</p>	<p>以下に示すような工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○利用者へのサービス提供を行う際に効率的な記録様式を事業者独自で作成する。 ○記入方法について統一的な支持を行う。 ○サービス提供記録、相談、情報提供に関する記録が、統一的に整理されるようにする。 ○データベース化などにより効率的かつ統一的な記録の整理がなされている。 	○	<p>施設で独自に作成した書類を各部署で使用している。</p>
<p>9 利用者の記録の保管方法を定めて、それを基に適切な記録をほかんしていますか。</p>	<p>記録の保管方法については、以下の点を定めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○記録の管理責任者 ○記録の保管場所 ○記録の開示手続き ○記録の保管期間 	○	<p>当該年度分と前年度分においては、各ユニット・部署に保管している。それ以前は倉庫に保管し、施錠管理している。また、情報の開示については、重要事項説明書に明記しており、契約時に説明を行っている。</p>
<p>10 利用者の人権への配慮を行っていますか。</p>	<p>以下で示す項目等に留意して工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「権利」を条文化してパンフレットを作成し配布したり機関・施設の利用者に目立つ場所に掲示する。 ○利用者に関わる情報の取扱いについて、細心の注意を払い、守秘に努めるよう職員に徹底されている ○利用者を「一人の人格」として尊重する教育を重視し、利用者の呼称等にも留意している。 	○	<p>施設内研修、法人内研修にて人権擁護への理解を高めているほか、職員全員が、「利用者の権利」が明記されているカードを携帯し、常に人権擁護への意識を持つように配慮している。また、法務局による特設人権・悩みごと相談会を開催している。</p>
<p>11 認知症に関する正しい理解に基づいてサービスを提供していますか。</p>	<p>認知性高齢者に対しては、正しい専門知識に基づいたサービスを提供する必要があります。次のようなことが望ましいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○問題行動の一定期間の観察を行い、状態に応じた対応や介護の方法などについて、必要に応じ事例検討等を行い、介護サービスを提供している。 ○認知性高齢者に対応するケア職員に専門教育をしている。 ○(認知性老人処遇技術研修、社会福祉関係職員研修等を受講する。) 	○	<p>施設内研修、法人内研修にて認知症ケアを取り入れ、職員の知識向上に努めているほか、認知症介護実践者(管理者)研修への参加も積極的に行っている。24時間シートを作成し、その人一人ひとりに合わせたケアの提供を行っている。</p>

2事業の管理・運営 2015.10 舟見の杜2014

評価基準	注 釈	判定	検 討 項 目
1 事業の理念や方針を明確にするとともに、職員に徹底していますか。	事業理念や方針は文書として明文化し、職員の目につく場所に掲示する等、職員に周知徹底するよう努めてください。	○	施設内研修、法人内研修で理念の明確化を図るほか、施設内に理念の掲示を行うとともに、理念等が記載されたカードを職員全員が携帯し、常に意識するよう努めている。
2 事業の理念・方針に基づいた事業の達成目標・計画(中・長期)を定めていますか。	事業計画は、事業の理念・方針に基づくとともに、 ①中期・長期の運営の方針、 ②職員採用・研修計画、 ③施設・設備計画、 ④事業経営の方針及び計画、 ⑤部門別計画(処遇の方針及び計画、行事計画、防災訓練計画等)等を網羅してください。 計画の策定にあたっては、職員の参加を得て行ってください。 また、目標や計画は職員に徹底するとともに、定期的にその達成度を測り必要に応じて見直してください。	○	施設見学は随時受け入れており、その際は館内案内のほか、パンフレット、利用料金一覧表及び持ち物一覧表を用い説明している。
3 当該事業の予算・決算が適正に策定、公開され、また、運用されていますか。	以下の点に留意してください。 ○当該事業予算は、事業計画と調整をとり、具体的計画に基づいて積算されている。 ○当該事業予算は、適切な時期に、会計責任者、管理者において策定されるとともに、適切な機関(理事会等)において承認を受けている。 ○当該事業予算は職員だけでなく、行政や住民等の関係者に対して公開を図っている。 ○予算を変更する必要がある場合、補正予算が、会計責任者を通じて事業責任者のもとで、適切な時期に編成される。 ○決算書の作成及び監査が適切に行われている。	○	前年度の研鑽及び今年度の予算を事業計画に基づいて積算し、理事会にて承認を受けている。決算は当法人ホームページ上でも報告している。その他、年4回法人監事監査を実施し、適切な管理を行っている。
4 職員の人事管理を適正に行っていますか。	以下の点に留意して下さい。 ○職員の資質向上を図るための人事方針が定められている。 ○人事考課が明確かつ客観的な基準により行われている。 ○職員の安全を確保するなど、各種の配慮がなされている。	○	職員の資質向上を図る一環として、法人研修の充実、各種資格が取得しやすい体制を整えている。就業規則にて、資格手合での支給等を明確に定めている。年2回の健康診断を実施しているほか、メンタルヘルス責任者を配置し、精神的なケアにも配慮している。
5 非常勤職員の処遇を適正に行っていますか。	非常勤職員の雇用にあたっては、労働基準法など他の関係法令を遵守し、適切に行ってください。	○	法令遵守し、適切に雇用を行っている。
6 職員研修について、研修体系を整備し、研修を計画的かつ定期的に行っていますか。	職員の資質向上を図るための研修は、専門性の付与、使命感の自覚、士気高揚といった面で効果があり、計画性を持って実施することが必要です。以下に例示される点に留意し、工夫を行ってください。 ○職員採用時研修、職場内研修を実施したり、都道府県や団体の ○行う研修計画を把握して、参加計画を立てている。 ○外部研修に職員が参加した場合には、報告会を行う等、他の職員に還元させるよう努めている。 ○外部研修だけでなく、事例研究会等の職員研修や勉強会が企画され、計画的に行われている。 ○職場内訓練(OJT)を、職場の状況に応じ、適切な方法で実施している。	○	研修委員会を設置し、委員会を中心として、施設内研修の計画的な企画・実施をしている。その他、法人内研修、救急救命講習、口腔ケア研修、認知症介護実践者研修などの外部研修も積極的に参加している。外部研修参加者は復命報告を作成し、研修内容の周知を行っている。

<p>7 職員の調査研究の指導や研究発表を推進していますか。</p>	<p>職員の調査研究の推進は、研修の推進と同様に、専門性の向上、士気高揚、使命感の自覚といった面で効果があります。以下に例示される点に留意して工夫を行ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○外部の学会、研究会等への参加を促進する。 ○調査研究の推進・指導体制を整備する。(研究会の定期的開催、外部講師・スーパーバイザーへの依頼等) ○施設内研究報告書、研究レポートを定期的に作成する。 ○外部との共同研究や各種研究費申請を促進する。 	○	<p>認知症ケア学会などの研修に参加しているほか、各種研修の周知及び参加助成(SDS)を行っている。</p>
<p>8 職員の専門資格取得を積極的に進めていますか。</p>	<p>資格取得のために、研修時の出張扱い、資格手当の支給の厚遇などの支援をしてください。</p>	○	<p>各種研修に積極的に参加できるよう勤務調整等を図っている。又、資格取得者には、就業規則に明記されている内容に則り、資格手当の支給を行っている。</p>
<p>9 ボランティアや地域住民を受け入れる機会を作っていますか。</p>	<p>以下に示すこと等を行い、工夫してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専任の担当者を配置し、具体的な受入計画・研修指導内容等のマニュアルを作成し、継続的な対応を行う。 ○地域のボランティアグループや住民組織とも連絡・連携を持ち、その実施状況を記録に取りまとめる 	○	<p>室蘭市社会福祉協議会と連携し、介護支援ボランティアの積極的な受入を行っている。各種視察も積極的に受け入れている。また、地元小中学校との交流機会を設け、地域との連携を図っている。</p>

3サービス提供体制 2015.10 舟見の杜2014

評価基準	注 釈	判定	検 討 事 項
1 施設サービス計画の策定に当たっては、利用者を事前に訪問し、本人や家族のニーズ、生活環境等を十分に把握していますか。	実施状況を評価し、必要に応じて、適切に変更を行ってください。また、可能な限り、居宅における生活への復帰についても念頭に置いて下さい。	○	多職種にて事前訪問を行い、本人・家族・担当職員より、生活の様子やADL、生活要望等の情報収集を行い、施設サービス計画に反映させ作成している。その後も定期的なモニタリングをしている。
2 施設サービス計画を策定する際に、必要に応じ各種専門職の参加を得て行っていますか。	○必要に応じて介護職、看護職、医師(主治医)、理学療法士、作業療法士等の参加を得てください。	○	施設見学は随時受け入れており、その際は館内案内のほか、パンフレット、利用料金一覧表及び持ち物一覧表を用い説明している。
3 定期的又は必要に応じて利用者や家族から相談を受けたり、意見を聞く機会を設けていますか。	○面接によるほか、利用者等からの意見を連絡帳やアンケートなどを活用して収集している。 ○担当職員以外に、利用者等から意見を聞く担当者が定められている。	○	面会時に来園された際には、近況等を報告するほか、状況に変化があった際には、その都度、居室担当者や介護支援専門員、生活相談員が連絡を行っている。また、日常的な会話の中で、要望等が聞かれた場合には、ユニット会議等で検討している。
4 家族に対する支援体制ができていますか。	以下に示すような工夫を行ってください。 ○利用者の状況について、家族に対して個別に報告する。 ○家族支援の担当者を置き、利用者の状況に関して家族が必要とする情報を必要に応じていつでも提供できるようにする。 ○個々の利用者家族との連絡帳を作り活用する。 ○家族への介護技術指導を定期的、又は必要に応じて行っている。	○	面会時に来園された際には、近況等を報告するほか、状況に変化があった際には、その都度、居室担当者や介護支援専門員、生活相談員が連絡を行っている。また、日常的な会話の中で、要望等が聞かれた場合には、ユニット会議等で検討している。
5 サービスに関するマニュアル等を用意し、職員に徹底していますか。	マニュアル等の内容には、個々のサービスの留意点や具体的手順のほか、次の事項を盛り込んでください。 ○サービス利用者・家族へのサービスの説明と同意 ○職種ごとの業務分担(医療法上の禁止事項の遵守) ○サービス内容の検討、決定、見直し ○個々のサービスの具体的な事前準備、作業手順、留意事項等 ○記録の作成と保管 ○マニュアルの掲示 ○衛生管理、危険予防、非常時対応(利用者に事故や異常があった場合)	○	各種マニュアルを作成し、各ユニットに設置している。職種ごとの業務分担責任表にて、各職種ごとの業務明確化を図っている。
6 定期的または必要に応じて、ケアカンファレンスを行っていますか。	報告がケース記録に記載され、会議録・研究会録等に保存され、さらに管理者まで報告がなされるしくみなどが重要となります。また、ケアカンファレンスの際には、必要に応じてスーパーバイザーをおいたり、利用者や家族の参加についても工夫してください。	○	ケアカンファレンスを開催し、「サービス担当者会議の要点(第5表)」に記録として残している。ケアカンファレンス開催に際しては、利用者や家族に要望等の調査を行い、その結果を施設サービス計画に反映させている。
7 利用者等から収集した情報を、よりよいサービスに結びつけるための工夫を行っていますか。	本人の同意を得た上でケアカンファレンスにかけたり、居宅介護支援事業者へ情報提供を行うなどの工夫をしてください。	○	新たな情報を得て、サービスに結びつきそうな場合は、都度、ユニット会議・ケアカンファレンスを開催し、サービスに結びつけるよう配慮している。
8 感染症予防のための必要な対策を講じていますか。	以下に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。 ○感染対策マニュアル(手洗いの励行、エプロン等の使用、着替え等)を作成したり、職員に対して研修を行っている。 ○サービス提供前に職員の健康状態をチェックし、必要な対応を行うとともに記録している。 ○感染予防に関する研修を行っている。 ○利用者・家族に対して感染予防に関する啓発普及を行っている。	○	リスクマネジメント委員会感染症対策担当にて、感染症予防に関する情報の周知徹底を行うほか、研修委員会と連携して、感染症に係る研修を年2回開催している。感染症マニュアルは各ユニットに備え付け、感染予防に努めている。

<p>9 感染者に対して適切な対応がなされていますか。</p>	<p>以下に例示されるような点に留意し、工夫を行ってください。 ○感染者(例:かいせん・MRSA、結核、インフルエンザ等)に対しての適切な処遇のために、マニュアルや対応事例集を作成している。 ○感染者に対する適切な対応法に関する研修を行っている。 ○入院治療の必要がある場合などを除き、感染者のサービス利用を拒まない。</p>	<p>○</p>	<p>リスクマネジメント委員会感染症対策担当にて、感染症予防に関する情報の周知徹底を行うほか、研修委員会と連携して、感染症に係る研修を年2回開催している。感染症マニュアルは各ユニットに備え付け、感染予防に努めている。</p>
---------------------------------	--	----------	--

4 サービス提供内容 2015.10 舟見の杜2014

区分	評価基準	チェック項目	判定	検討項目
利用者の生活自立への支援	1 利用者に対して排泄自立のための働きかけをしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 尿意や便意のある利用者には、おむつをあてていても、ポータブルトイレやトイレで介助している。 <input checked="" type="checkbox"/> 精神機能の低下している利用者には、声かけ誘導し、トイレでの排泄をうながしている。 <input checked="" type="checkbox"/> おむつの種類も数多く準備し、無理なく段階をおって排泄自立の働きかけができるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日中はできるだけおむつを使用しない配慮をしている。	○	排泄パターンや、排泄訴え時に合わせ適切なトイレ誘導を行っている。 生活パターンシートを活用し、排泄パターンの把握に努め、適切なトイレ誘導を行っている。 オムツ、パットを体系、用途に合わせ、数種類用意しており、その方に合わせたオムツの使用を行っている。 アセスメントにて可能な限り使用しないように配慮している。
	2 寝たきり防止が徹底されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 食事のときにはベット以外のところで食事をとるなど、寝・食分離が行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日中は寝間着から日常着に着替えるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人の離床意欲をかきたてる工夫をしている。	○	入所者の状況を考慮し、寝食分離に努めている。 入所者の状況に配慮し、更衣を行っている。 リビングの環境を落ち着くような空間に整えと併に、外出やレクなど、参加意欲を掻き立てる行事の開催を行うよう工夫している。
	3 一日の総臥床時間を減少させる努力がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 日中は休養程度の臥床にとどめている。 <input checked="" type="checkbox"/> 長時間の離床が困難な利用者でも、何度もベットと車椅子の移乗介助を行い、寝たきりにならないようにしている。	○	生活パターンシートを活用し、負担にならないよう配慮しながら、離床していただくように努めている。
	4 利用者の障害の形態により、自立生活のための自助具や補装具などが準備されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者の障害を正確に把握し、個々のレベルに応じた自助具や補装具を用意し、それぞれのレベルでの自立生活ができるように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要に応じてOTやPT等、専門職種との連携を図り、個別の対応、適した自助具・補装具の選択に努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身機能が低下した利用者にも使いこなすことができる自助具であるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 自助具等が使いこなせるよう、取り扱いについて、わかりやすく説明している。	○	ADL状況を把握した上で、適切な自助具・補装具の提供を行っている。 上記と同様。 上記と同様。 PT・介護支援専門員を中心に、ご本人及び職員に適切な用具の使用方法を指導している。
	5 金銭や貴重品は自己管理できるように配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 個々の状態に応じた自己管理が可能なような工夫がされている。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己管理のできない人であっても、金銭管理に対する機能維持に努めている。	○	各居室に鍵付きの引き出しが設置されている。 ご家族と連携し、買い物レクや居酒屋の参加などを促し、機能維持に努めている。
	6 利用者が居室以外でくつろげる場所がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 家庭的な雰囲気のデイルームや談話室がある。 <input checked="" type="checkbox"/> 食事以外でも気軽に使えるような食堂の雰囲気に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> デイルームは多目的に利用することができるようになっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 静かな雰囲気書籍等を読むことができる。	○	それぞれの利用目的に合わせた空間の整備(パブリックスペース・セミパブリックスペース・セミプライベートスペース・プライベートスペース)している。
	7 気軽に買い物ができるようになっていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 施設内に売店や販売コーナーがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 希望に応じて買い物に出かけることができる。	○	1階玄関横エントランスに売店・軽食・自動販売機を設置している。 希望時、施設車両を利用し、近隣スーパー等に出かけている。

区分	評価基準	チェック項目	判定	検討項目
利用者の心身の状況や生活習慣等個別性に配慮	8 食事は美味しく食べられる工夫がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 食事の選択が可能になっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者に食事の内容についてアンケートを実施したり嗜好調査を実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 家庭の食事時間に近い時間に提供するとともに、本人の希望する時間にも配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人に合った適温・形態(とろみ、きざみ食等)で提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 食欲をそそるような盛りつけや色彩などに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 落ち着いて食べることのできる雰囲気作りを行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 食器に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 旬のものや地域の食材を利用している。	○	<p>個々の嗜好に合わせ、代替食の提供が可能。</p> <p>管理栄養士による嗜好調査のほか、その都度アンケートを実施している。</p> <p>朝食7:30～、昼食12:00～、夕食18:00～提供をしているが、個々の希望に合わせて前後するなどの配慮をしている。</p> <p>温度、形態ともに、個々の希望・状態に合わせたものを提供している。</p> <p>入所者の前で、一緒に盛り付けをし、個々に合った盛り付けを行っている。</p> <p>より家庭的な雰囲気を感じることが出来るリビング作りを心がけ、落ち着いて食事をして頂けるよう配慮している。</p> <p>入所前、家庭で使用されていた馴染みの食器を持ちこんでいただける他、施設の食器も陶器や漆の食器など、より家庭的なものを使用している。</p> <p>季節に応じた食材を取り入れている。</p>
	9 食事介助は利用者の障害に応じた配慮がされていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のペースに合わせるのに十分な介助の人員が確保されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 食事介助の時の人員を確保するように努めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害に応じた自助具等を用意している。	○	<p>入所者個々の状況に合わせた食事介助を行えるよう、勤務時間パターンを多くそろえている。</p>
	10 希望があれば入浴あるいはシャワー浴ができますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 入浴日以外でも、週に何度かは希望により入浴できる。	○	<p>決まった入浴日は決めておらず、個々の希望を聞き取った上で、希望日に入浴して頂けるよう配慮している。</p>
	11 浴室の環境が整えられた中で、入浴が行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 複数のタイプの浴槽が用意されている。 <input checked="" type="checkbox"/> ゆったり落ち着いて入浴ができるような雰囲気作りになっている。	○	<p>個浴・中間浴・機械浴・展望檜風呂を用意している。</p> <p><small>落ち着いて入浴して頂けるよう、個浴・中間浴・機械浴は入所者お一人でお入浴していただく。(介助者は付く)展望檜風呂は昼湯のような雰囲気味わって頂けるように配慮している。</small></p>
	12 入浴時の安全が確保されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒防止に配慮されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入浴介助に必要な人員を確保している。	○	<p>浴室手すり、移乗バー、滑り止めシート、介助用シャワーチェアを使用し、転倒防止に努めている。</p>
	13 深夜早朝のおむつ交換を工夫していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 深夜、早朝の定時交換では、安眠を妨げない配慮をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄量が多く交換が必要な利用者や、訴えのある利用者には、いつでも実施している。	○	<p>個々の排泄パターンに配慮した交換を行っている。その際の照明も安眠を妨げない程度に明かりを落とし対応している。</p> <p>個々の排泄パターンに配慮した交換を行っている。</p>
	14 排泄記録が作成され、健康管理その他の面で活用されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 個別の排泄記録が作成され、排尿・排便の状況が把握できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要があれば医療スタッフと連携し、排尿・排便を促す方法をとっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄物に異常がないか確認し記録している。	○	<p>温度板に排泄の記録を残し、状況を把握している。</p> <p>日々、排泄の状況を確認し、排泄困難時は、看護職と連携し、対応している。</p> <p>状況に応じて、看護師に排泄物の確認を行ってもらい、異常がないかを確認している。</p>
	15 便秘の人に対して配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 活動的な生活に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 栄養士とも連携し、食事面の配慮にもつなげている。	○	<p>アクティビティプログラムやクラブ活動、グループ体操など活動的な生活を送るれる用配慮するほか、食事や水分面など、管理栄養士・看護師とも連携し、対応している。</p>
16 レクリエーション等のプログラムが用意されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> グループで行えるプログラムが複数ある。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人にあったプログラムを用意して、自由に選択できるようにしている。	○	<p>「習字」「華道」クラブを実施しているほか、訪問活動を積極的に招いて、参加して頂けるよう配慮している。</p>	

区分	評価基準	チェック項目	判定	検討項目
利用者の心身の状況や生活習慣等個性に配慮	17 利用者がレクリエーション等に、積極的に参加できる工夫をしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 趣味や興味に合った組み合わせで提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 個々の身体状況に合わせた場所や時間を設定している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日常生活の中で、レクリエーションへの関心が高まるような働きかけをしている。 <input type="checkbox"/> レクリエーション活動を行う技術がある担当職員がいる。	×	<p>クラブ活動のほか、ユニット内で行うアクティビティプログラムも実施し、個々の嗜好に合わせたプログラムの実施を行っている。</p> <p>個々の状況に合わせ、参加しやすい時間や場所に設定している。</p> <p>事前の周知を行い、参加意欲が高まるように配慮している。</p>
	18 個々人に合った整容が行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 髪型は一律ではなく、常に利用者の好みや希望を聞き、個性に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 希望があればいつでも理美容室へ行くことができるように配慮している。 <input type="checkbox"/> 爪や耳の手入れだけではなく、フットケアにも配慮している。	×	<p>毎月、地域の理美容店に来て頂き、散髪メニューも選んでいただける。</p> <p>入所前から利用されていた理美容室へ送迎にて行くことが出来る。</p>
	19 利用者の着衣に配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者の好みや習慣に応じ、自由に衣類の選択をしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 意思の確認がとれない利用者にも、個性を尊重した着衣に配慮している。 <input type="checkbox"/> 障害に応じた衣類のリフォームを行っている。	×	<p>入所前から使用されていた衣服を施設に持ち込んでいただき、個々に選択していただくことが出来る。</p> <p>入所前の生活歴や、好み・習慣のアセスメントを行い、個性を尊重した着衣に配慮している。</p>
	20 酒や煙草を楽しめる環境に配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 飲酒は、他人の迷惑にならないように時間や場所を決めるなどして、自由に楽しめるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 煙草は、他人の迷惑にならないよう喫煙場所を設ける等している。 <input checked="" type="checkbox"/> 煙草の吸い殻を異食することがないように配慮している。	○	<p>ご家族、主治医、その他職種と相談の上、特段医療上の制限がない場合は、居室やリビングなどで晩酌をすることが可能。また、月2回開店する居酒屋コーナーを利用することも出来る。喫煙所は各階に1箇所設けている。</p> <p>職員がその都度、灰皿の確認を行い、異食がないよう配慮している。</p>
	21 家族が宿泊したり利用したりできる部屋がありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等と宿泊したり、一緒にすごすことのできる部屋が用意されている。	○	<p>個室にて宿泊が可能。</p>
利用者の人権・意思等の尊重	22 居室やダイニングは、快適な生活を送ることのできる環境になっていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 家具の配置などに注意している。 <input checked="" type="checkbox"/> なじみの深いものを自由に持ち込めるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 採光や照明に配慮している。	○	<p>個々の希望や、ADLに配慮して、過ごしやすいよう家具の配置を行っている。</p> <p>入所前から使用しているなじみ深いものをご自由にお持ち出来、ご家族にも働きかけを行っている。</p> <p>蛍光灯と白熱灯を使い分けるなど、家庭的な雰囲気になるよう配慮している。</p>
	23 私物収納スペースは用意されていますか。	<input type="checkbox"/> 私物収納は、利用者のある程度の希望に添える広さがある。 <input type="checkbox"/> 金銭を保管する施錠できる棚などがベットサイドなど身近にある。	×	
	24 匂いの問題をなくすために工夫していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 脱臭設備が整っている。 <input checked="" type="checkbox"/> こまめに空気の入換えをするなど配慮している。	○	<p>リビング、通路に空気清浄機、脱臭剤を備え付けてある。</p> <p>湿度・温度の管理を行い、こまめな空気の入換えを実施している。</p>
	25 環境の安全性に気を配っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 段差がない <input checked="" type="checkbox"/> 照明を明るくしている <input checked="" type="checkbox"/> 手すりがある	○	<p>施設内に段差はない。</p> <p>明るい照明を使用するほか、自然採光も取り入れている。</p> <p>ユニットリビング、廊下、居室、浴室など必要部分に手すりを設けている。</p>
	26 外部と通信しやすい工夫をしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 公衆電話やベットの電話の設備等について配慮している。	○	<p>携帯電話の持ち込み、施設電話の利用可能。</p>

区分	評価基準	チェック項目	判定	検討項目
3 利用者の 人権・ 意思等 の尊重	27 テレビや新聞、雑誌等から知りたい情報を自由に得ることができますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 居室だけでなく、自由に見ることのできるテレビをロビー等に複数配置している。 <input checked="" type="checkbox"/> 自由に閲覧できる新聞や雑誌を多く取り揃えている。 <input type="checkbox"/> 視覚障害の利用者には、朗読や代読等で情報を提供している。	×	ユニットリビング、小ホールにテレビを配置している。 1階カフェに新聞閲覧コーナーを設けているほか、2階ホールに雑誌等を閲覧出来るスペースを設けている。 該当なし
	28 プライバシーが守られていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 個室以外の居室でも、プライバシーに配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> トイレや脱衣所を使用しても、廊下から見えないように配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 排泄介助時にカーテンを引く等、プライバシーに気を配っている。 <input checked="" type="checkbox"/> おむつ交換等の匂いに気を配っている。	○	全室個室となっている。 扉は必ず閉めることを徹底している。また、脱衣場には、扉があいても見えないようパーテーションを設置している。 消臭剤の使用や、居室の換気を行い、臭気が充満しないように配慮している。
	29 利用者とのコミュニケーションに配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 日常会話の不足している利用者に対しても配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の話に耳を傾けるようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 障害に応じたコミュニケーションの手法を用いている。	○	職員が適度な声掛けや話題を提供し、コミュニケーションを図っている。 ホワイトボードの使用や手話を用いてコミュニケーションをとっている。
	30 言葉使いは適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> 自尊心を傷つける言葉を使用しないよう、常に配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員がお互いに言葉使いを確認し合っている。	○	法人理念、利用者の権利を常に意識し、尊厳ある生活を送って頂くよう心がけている。また、日々のケアを職員会議や研修等で見つめなおす機会を設けている。
	31 会話等を行う場合、利用者のペースが守られていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 適切な声量、言葉の速度に注意している。 <input checked="" type="checkbox"/> いつでも手紙の代筆や代読を行っている。	○	個々の状況に合わせた声量・言葉の速度で会話している。 状況に合わせて、手紙の筆談や代読を行っている。
	32 認知性高齢者が落ち着いて暮らせる環境に配慮していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 小グループによるユニットケアを行う等、スペースを有効に活用している。	○	10人1ユニットを形成し、より家庭的なケアを提供できるよう、4つの空間(パブリック・セミパブリック・セミプライベート・プライベート)に配慮している。
	33 問題行動とされる行動の観察と原因の分析を行い、適切な対応が行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 障害となっている行動の記録が整理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 記録を基に、分析や対応方法を検討している。 <input checked="" type="checkbox"/> その行動そのものをなくそうとするのではなく、環境を整備したり受容的な態度で行動を受け止めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 見当識障害に対する環境の配慮がされている。	○	施設サービス計画書に基づいてケース記録を行っている。 ケアカンファレンスにて多職種協働で分析・対応方法の検討を行っている。 上記カンファレンスにて、行動障害の原因を探り、環境整備を行っている。 時間や暦が把握出来るよう、見やすいカレンダーや時計を設置すると共に、季節を感じられる装飾品や食事の提供を行っている。
	34 認知性高齢者に対する、生活障害に配慮したプログラムがありますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 認知性高齢者の能力を評価し、その利用者の生活に活かされるよう配慮している。 <input checked="" type="checkbox"/> 身体機能だけでなく、情緒などの精神安定に働きかけるプログラムがある。 <input checked="" type="checkbox"/> 認知性高齢者への援助指針と各種(個別・集団)介護プログラムが確立されている。	○	包括的自立支援プログラムとセンター方式アセスメントを併用し、認知性高齢者の能力を評価し、施設サービス計画書に反映させている。 各種クラブ活動のほか、外出や訪問活動(演奏、日舞等)を通じて、精神的なケアも行っている。

区分	評価基準	チェック項目	判定	検討項目
3 利用者の人権・意思等の尊重	35 抑制や拘束は行わないようにしていますか。	<input type="checkbox"/> やむを得ず、最低限の抑制や拘束を行わなければならない場合には、次の点に留意する。 ・施設サービス計画に明記し、家族等の同意を得た上で行われている。 ・内容についての詳細な記録を残している。 ・なぜ、抑制を行わなければならないかについて、明確に説明することができる。 <input type="checkbox"/> 施設サービスに明記し、家族等の同意を得た上で行われている。 <input type="checkbox"/> 内容についての詳細な記録を残している。 <input type="checkbox"/> なぜ、抑制を行わなければならないかについて、明確に説明することができる。 <input type="checkbox"/> 常に、抑制を行わなくても済むような工夫に努めている。		身体拘束・抑制は実施していない。個々にあった生活環境の整備、精神的ケアの充実、職員研修(身体拘束・虐待防止)の実施を行い、抑制を行わなくても良い環境の整備に努めている。
4 医学的管理	36 健康上の必要から、食事に配慮が必要な人に対して、適切な食事が提供されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 栄養士が医療スタッフと連携・調整を行い、個別の疾病に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 歯痛・発熱等の一時的・突発的な状況にも、すぐに応えられるような配慮がされている。 <input checked="" type="checkbox"/> 食欲不振時には、本人の嗜好を最大限考慮した献立を提供している。 <input checked="" type="checkbox"/> 褥瘡等のある利用者には栄養面からの治療に向けた配慮をしている。	○	管理栄養士が中心となり、多職種協働で、個別の疾病に対応している。 その時々状況に応じた食事内容・食形態にて提供している。 可能な範囲で本人の嗜好を考慮した献立の提供を行っている。 管理栄養士が中心となり、多職種協働で、治療に向け対応している。
	37 利用者の健康状態に関して、利用者や家族にわかりやすく説明し理解を得ていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者の家族へ記録の送付を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要な人にだけ健康状態の説明の機会を設けている。	○	面会時や電話連絡のほか、広報誌にて近況(開催行事の様子等)の報告を行っている。健康状態の説明が必要な場合は、随時連絡を行い、状況によっては主治医・看護職員同席での状態説明を行っている。
	38 感染症(かいせん、MRSA、結核、インフルエンザ、ノロウイルスなど)に対する対策は検討されていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 施設内感染マニュアルが備えられ、適切に励行されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 必要な手洗器等が設置されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 入院治療の必要がある場合などを除き、感染者の回避や追い出しがない。	○	各ユニットに感染マニュアルを備え付け、適切に励行されている。 正面玄関、職員玄関に設置されているほか、各ユニットにも設置されている。 感染マニュアルに沿って、適切な対応を行っている。
	39 十分な体位変換は定期的に行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 体位変換が必要な人が日々確認されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 時間を決めた体位変換(概ね2時間を基準)を行うようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 個人の日課表に基づいた体位交換とその実施記録が整理されている。	○	施設サービス計画を基に、個々に合わせて体位交換を行っている。
	40 利用者の睡眠状況、食事摂取の状況、排泄等の状況を把握していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者ごとに状況が適切に記録され、看護介護職員等の情報伝達が適時実施されている。	○	生活状況を記録し、申し送りノート、引継ぎ等で適切な情報伝達が行なわれている。
	41 服薬者に対する与薬管理は適切ですか。	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者ごとに服薬のチェック、薬歴管理を行い、一括手渡しではなく、服用毎に配布するなど、配慮している。	○	配薬・服薬時はチェック表を用い、誤薬がないよう配慮している。
	42 個別援助プログラムの中に、機能訓練を位置づけ、ケースごとに立案(評価・目標設定・実施計画)を行っていますか。また、定期的にケース検討を行い、計画の見直しを行っていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> ケースごとに、日常生活の中での機能訓練の課題や方法が明らかにされている。 <input checked="" type="checkbox"/> 計画を作るに当たって、関連ある複数の担当者(専門職を含む。)でケース検討を行っている。	○	必要に応じて、機能訓練指導員に指示を仰ぎ、個別機能訓練プログラムの立案を行っている。

区分	評価基準	チェック項目	判定	
4 医学的管理	43 口腔ケアは適切に行われていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 起床、就寝時だけではなく食後など、必要に応じて口腔清潔が保たれている。 <input checked="" type="checkbox"/> 義歯の手入れなど管理が適切に行われている。 <input checked="" type="checkbox"/> 唇の乾燥を防ぐ配慮をしている。	○	<p>食後の口腔ケア・義歯洗浄のほか、状況に合わせて口腔ケア・義歯洗浄を行っている。</p> <p>口腔ケア実施のほか、適度な湿度管理を行っている。</p>
	44 内科・外科・精神科・歯科等、協力医療機関と十分な連携がとれ必要な時に適切な措置を講ずるようにしていますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 内科・外科・精神科等必要な医療機関と、協力契約を交わしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 歯科と協力契約を交わしている。	○	<p>木下内科クリニックとの協力契約を交わしている。</p> <p>共立歯科クリニックとの協力歯科医療機関計画を交わしている。</p>
	45 医療機関への入院に関して利用者や家族と相談していますか。	<input checked="" type="checkbox"/> 入院に関しては、状況を利用者・家族などに説明し、合意のもとに行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急の場合は、事後に担当の専門職員が家族に経過状況について連絡をしている。	○	<p>医師より入院の指示が出された場合には、スタッフよりご家族へ状況を説明し、合意のもとに行っている。</p> <p>緊急時、スタッフが連携し、ご家族への連絡・付き添い対応等を行っている。</p>